

学習支援計画書（シラバス）

2022年 6月 30日

() 年次	<input checked="" type="checkbox"/> 一般科目 <input type="checkbox"/> 専門科目 <input type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション <input checked="" type="checkbox"/> グローバルITビジネス	授業科目名：暮らしの経済と法律 科目番号：GR1
担当教員名：鈴木 俊良 【実務経験】大学卒業後、日系旅行会社に入社。入社5ヶ月目からミャンマーにて支店立ち上げに従事。2017年現地にて旅行会社を起業。インバウンド誘致や地産地消をテーマとしたカフェを運営。	

● **ねらい、到達目標**

ねらい：労働に関する最も基本的な知識の習得、及び経済特にパーソナルファイナンスを通して一人ひとりの生き方にあったお金の知恵を身につけていく。

到達目標：①会社で働くこと、労働する上での基本的な全体像を把握する。

②労働基準法等の基本的な知識を理解する。

③経済・パーソナルファイナンスを通して一人ひとりの生き方にあったお金の知恵をケーススタディする。

● **科目概要**

私たちは仕事の対価として給料を得て、日々の生活はその収入の中でまかなっていく。しかし、人生においてお金のかかる時期が何度か訪れるため、将来にわたってのライフプランを考慮しておくことが非常に重要である。この講義では、労働に関する最も基本的な知識の習得、及びパーソナルファイナンスを通して一人ひとりの生き方にあったお金の知恵を身につけていく。

● **授業計画**

時数	授業内容
1	全体ガイダンス
2	日本の社会保障、経済について
3	仕事と給与-1（労働の対価としての給与）
4	仕事と給与-2（労働の対価としての給与）
5	仕事と給与-3（労働のしくみと法律）
6	仕事と給与-4（労働のしくみと法律）
7	仕事と給与-5（労働のしくみと法律）
8	仕事と給与-6（労働のしくみと法律）
9	くらしと人権-1
10	くらしと人権-2
11	くらしと人権-3
12	くらしと人権-4
13	くらしと人権-5
14	くらしと人権-6
15	外国人労働者-1 在留資格と労働
16	外国人労働者-2 在留資格と労働
17	外国人労働者-1 在留資格と労働
18	小テスト

成績評価	小テスト 実施 40% 受講態度 30% 出席15回以上 30%
------	-------------------------------------

対面（集合）型
 オンライン
 オンライン（オンデマンド・動画）

学習支援計画書（シラバス）

2022 年 6 月 30 日

(1) 年次	<input checked="" type="checkbox"/> 一般科目 <input type="checkbox"/> 専門科目 <input type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション <input checked="" type="checkbox"/> グローバルITビジネス	授業科目名：「次世代を担う人材になる」を学ぶI 科目番号： GR2
担当教員名：井手 修身 【実務経験】担当教員は、イデアパートナーズ(株)にて、観光マーケティング事業を 10 数年携わっており、また観光庁、大学、中小企業大学校にて、「観光業界の基礎知識」「観光マーケティング」を授業として教えている。その経験を活かして、授業を行う。オムニバスの各業界の方々に講師をしていただく。	

● **ねらい、到達目標**

ねらい：IICA のビジョン、次の世代を担う人材になるために、「自ら機会を創り出し、機会によって自らを変えていく」人材になることを学ぶ講座。そのための考え方や物事のとらえ方を、企業や社会人の第一線で活躍する方々に特別講師として、講義やセッションを行う。

到達目標：①問いを立てる力、コミュニケーション、モチベーション、自己肯定、自律等の考え方を理解する。
 ②会社に就職にすることに限らず、起業や創業、個人事業、ワークバランス等の働き方を理解する。
 ③グローバル、多様性、SDGs、多文化共生社会というこれからの社会の在り方を理解する。
 ④多様な業種と職種があり、魅力的な企業があることを理解する。

● **科目概要**

IICA のビジョン、「自ら機会を創り出し、機会によって自らを変えていく」人材になることを学ぶ講座。そのための考え方や物事のとらえ方を、企業や社会人の第一線で活躍する方々に特別講師として、講義やセッションを行います。①問いを立てる力、自律等の考え方講座、②就職、起業、ワークバランス等の働き方講座、③SDGs、多文化共生等の社会の在り方講座、④魅力的な企業、業界等の研究講座。毎回、特別講師を招へいして、講義形式で行い、レポートを書く。

● **授業計画**

時数	授業内容
1	IICA ビジョンと学生に期待すること
2	IICA ビジョンと学生に期待すること
3	①問いを立てる力、自律等の考え方講座
4	①問いを立てる力、自律等の考え方講座
5	②就職、起業、ワークバランス等の働き方講座
6	②就職、起業、ワークバランス等の働き方講座
7	③SDGs、多文化共生等の社会の在り方講座
8	③SDGs、多文化共生等の社会の在り方講座
9	④魅力的な企業、業界等の研究講座
10	④魅力的な企業、業界等の研究講座
11	⑤問いを立てる力、自律等の考え方講座
12	⑤問いを立てる力、自律等の考え方講座
13	⑥就職、起業、ワークバランス等の働き方講座
14	⑥就職、起業、ワークバランス等の働き方講座
15	⑦SDGs、多文化共生等の社会の在り方講座
16	⑦SDGs、多文化共生等の社会の在り方講座
17	⑧魅力的な企業、業界等の研究講座
18	⑧魅力的な企業、業界等の研究講座

成績評価	毎回の講義終了時 完走レポート提出 70% 出席15回以上 30%
------	--------------------------------------

対面（集合）型
 オンライン
 オンライン（オンデマンド・動画）

学習支援計画書（シラバス）

2022年 6月 30日

(2) 年次	<input checked="" type="checkbox"/> 一般科目 <input type="checkbox"/> 専門科目 <input type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション <input checked="" type="checkbox"/> グローバルITビジネス	授業科目名：「次世代を担う人材になる」を学ぶII 科目番号： GR3
担当教員名：井手 修身 【実務経験】担当教員は、アイデアパートナーズ(株)にて、観光マーケティング事業を 10 数年携わっており、また観光庁、大学、中小企業大学校にて、「観光業界の基礎知識」「観光マーケティング」を授業として教えている。その経験を活かして、授業を行う。オムニバスの各業界の方々に講師をしていただく。	

● **ねらい、到達目標**

ねらい：IICA のビジョン、次の世代を担う人材になるために、「自ら機会を創り出し、機会によって自らを変えていく」人材になることを学ぶ講座。そのための考え方や物事のとらえ方を、企業や社会人の第一線で活躍する方々に特別講師として、講義やセッションを行います。1年次に続き、2年次も多彩なゲスト講師を招へいする。

到達目標：①問いを立てる力、コミュニケーション、モチベーション、自己肯定、自律等の考え方を理解する。
 ②会社に就職にすることに限らず、起業や創業、個人事業、ワークバランス等の働き方を理解する。
 ③グローバル、多様性、SDGs、多文化共生社会というこれからの社会の在り方を理解する。
 ④多様な業種と職種があり、魅力的な企業があることを理解する。

● **科目概要**

IICA のビジョン、「自ら機会を創り出し、機会によって自らを変えていく」人材になることを学ぶ講座。そのための考え方や物事のとらえ方を、企業や社会人の第一線で活躍する方々に特別講師として、講義やセッションを行う。①問いを立てる力、自律等の考え方講座、②就職、起業、ワークバランス等の働き方講座、③SDGs、多文化共生等の社会の在り方講座、④魅力的な企業、業界等の研究講座。毎回、特別講師を招へいして、講義形式で行い、レポートを書く。2年次も多彩なゲスト講師を招へいする。

● **授業計画**

時数	授業内容
1	IICA ビジョンと学生に期待すること
2	IICA ビジョンと学生に期待すること
3	⑨問いを立てる力、自律等の考え方講座
4	⑨問いを立てる力、自律等の考え方講座
5	⑩就職、起業、ワークバランス等の働き方講座
6	⑩就職、起業、ワークバランス等の働き方講座
7	⑪SDGs、多文化共生等の社会の在り方講座
8	⑪SDGs、多文化共生等の社会の在り方講座
9	⑫魅力的な企業、業界等の研究講座
10	⑫魅力的な企業、業界等の研究講座
11	⑬問いを立てる力、自律等の考え方講座
12	⑬問いを立てる力、自律等の考え方講座
13	⑭就職、起業、ワークバランス等の働き方講座
14	⑭就職、起業、ワークバランス等の働き方講座
15	⑮SDGs、多文化共生等の社会の在り方講座
16	⑮SDGs、多文化共生等の社会の在り方講座
17	⑯魅力的な企業、業界等の研究講座
18	⑯魅力的な企業、業界等の研究講座

成績評価	毎回の講義終了時 完走レポート提出 70% 出席15回以上 30%
------	--------------------------------------

対面（集合）型
 オンライン
 オンライン（オンデマンド・動画）

学習支援計画書（シラバス）

2022年6月30日

() 年次	<input type="checkbox"/> 一般科目 <input checked="" type="checkbox"/> 専門科目 <input type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション <input checked="" type="checkbox"/> グローバルITビジネス	授業科目名： コミュニケーション実習 科目番号： GR4
担当教員名： 宮崎 真由美	(連絡先 090-7468-4757)

● **ねらい、到達目標**

ねらい：ダイバーシティを理解し、様々な人とのコミュニケーションの基礎を身につける。
 到達目標：コミュニケーションは性格ではなくスキルであることを理解し、グループディスカッション、ディベートなどをおして学んだスキルの実践ができる。アルバイト、インターンシップ、産学官プロジェクト等に参加する場面において、多様性を受け入れ積極的かつ自発的に相手と関わる意識をもつ。

● **科目概要**

1. コミュニケーションの基本3要素となるスキルを理解し、習得する。
2. ダイバーシティコミュニケーションを楽しむ土台となるスキルを具体的な手法と演習で習得し、コミュニケーションの在り方を学ぶ。
3. 「ひとみしり」「引っ込み思案」という性格的なものとコミュニケーションスキルとの違いを理解し、そのスキルを実践することで、対人関係構築の自信につなげる。
4. 自律的に参加したプロジェクトや企画の中で、学んだことを実践することで、その体験を更なる成長につなげる。

● **授業計画**

時数	授業内容（前期）
1	全体ガイダンス
2	コミュニケーションの定義とスキル
3	Let's コミュニケーション（現在の自分のコミュニケーションスキルを知る）
4	
5	スキル① 知る
6	
7	スキル② きく
8	
9	スキル③ 伝える
10	
11	バーバル・ノンバーバルコミュニケーション（小テスト1 スキルチェック）
12	
13	SNSコミュニケーション・チームコミュニケーション
14	
15	コミュニケーション成果発表（企画・準備）
16	
17	コミュニケーション成果発表（実行）小テスト2
18	

成績評価	小テスト2回 40% 課題提出 30% 受講態度 30% 出席15時数以上 10%
------	--

対面（集合）型
 オンライン
 オンライン（オンデマンド・動画）

学習支援計画書（シラバス）

2022年6月30日

日

(2) 年次	<input type="checkbox"/> 一般科目 <input checked="" type="checkbox"/> 専門科目 <input type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション <input checked="" type="checkbox"/> グローバルITビジネス	授業科目名：グローバルコミュニケーション 科目番号：GR5
担当教員名：宮崎 真由美	(連絡先 090-7468-4757)

● ねらい、到達目標

ねらい：ダイバーシティを理解し、様々な人と良好なかかわりを持つことの重要性と楽しさを理解する。
 到達目標：広い視点をもって、相手と関わるができるようになり、変動するグローバル社会の一員として自らの地域コミュニティで社会の平和と持続的発展に寄与するために必要となる健全な倫理観を持ち、社会的責任を果たす意識を持つことができる。

● 科目概要

1. 自国の文化を他者に伝えるためにはどのような準備をすればよいかを学ぶ。
2. 他国の文化を知り、受け入れることによって、相手との良好なコミュニケーションを構築する方法を学ぶ。
3. 自分の想いを伝える方法が状況によって異なることを理解し、ケースに応じた対応を学ぶ。

● 授業計画

時数	授業内容（前期）
1	全体ガイダンス（グローバル社会で生きるということ）
2	
3	コミュニケーションスキル（知る・きく・伝える）
4	
5	自国の文化にふれる（グループワーク）
6	
7	自国の文化を紹介する・他国の文化を知る
8	
9	アサーティブコミュニケーション
10	
11	プロジェクトを立ち上げる（グループわけ・企画・役割分担）
12	
13	プロジェクト実行の準備
14	
15	プロジェクト実行
16	
17	プロジェクト実行の検証（小テスト コミュニケーション成果発表）
18	

成績評価	小テスト	30%	プロジェクトへの関わり・内容	30%
	受講態度	30%	出席15時数以上	10%

対面（集合）型 オンライン オンライン（オンデマンド・動画）

学習支援計画書（シラバス）

2022年6月30日

() 年次	<input type="checkbox"/> 一般科目 <input checked="" type="checkbox"/> 専門科目 <input type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション <input checked="" type="checkbox"/> グローバルITビジネス	授業科目名： ビジネスマナー I 科目番号： GR6
担当教員名：宮崎 真由美	(連絡先 090-7468-4757)

● **ねらい、到達目標**

ねらい：一般的なマナーを加えて、それぞれの業界で必要とされるビジネスマナーを身につける。
 到達目標：アルバイト、インターンシップ、産学官プロジェクト等に参加する場面において、マナーを意識した言葉づかい、行動を実践することができ、雇用主や受け入れ先からの高い評価を得ることで自信をもって社会と
 かかわることが出来るようになる。

● **科目概要**

1. ビジネスマナーとは何かの概念を正しく理解する
2. 所作・言葉づかいが自他に与える影響を知り、社会と自律的に関わるための基礎を習得する
3. ビジネスシーンにおける具体的なケースを提示し、演習を行うことで、アルバイトやインターンシップ、産学官プロジェクト等において自信をもってチャレンジできる心構えを養い、実際に経験、考察することで体験を更なる成長へつなげる。

● **授業計画**

時数	授業内容（前期）
1	全体ガイダンス（マナーとは）
2	印象づくり みだしなみを整える
3	印象づくり 形を整える
4	
5	言葉づかい 敬語の基本
6	シーン別敬語の使い方①
7	言葉づかい 書いてみよう、話してみよう
8	シーン別敬語の使い方②
9	ビジネスシーン演習 名刺交換・応対・案内基礎
10	
11	ビジネスシーン演習 電話の受け方の基本
12	

13	ケーススタディ① 依頼のしかた・指示の受け方
14	
15	ケーススタディ③ 報告の仕方・伝言の仕方
16	
17	小テスト ビジネスシーンロールプレイング
18	

成績評価	小テスト 40%	課題提出 20%
	受講態度 30%	出席15時数以上 10%

対面（集合）型 オンライン オンライン（オンデマンド・動画）

学習支援計画書（シラバス）

2022年6月30日

(2) 年次	<input type="checkbox"/> 一般科目 <input checked="" type="checkbox"/> 専門科目 <input type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション <input checked="" type="checkbox"/> グローバルITビジネス	授業科目名： ビジネスマナーⅡ 科目番号：GR7
担当教員名：宮寄 真由美	(連絡先 090-7468-4757)

● ねらい、到達目標

ねらい：1年次学んだビジネスマナーの基礎を踏まえ、実社会で使える実務技能および冠婚葬祭のしきたり、つきあいのマナーなどを身につける。

到達目標：アルバイト、インターンシップ、産学官プロジェクト等に参加する場面において、マナーをわきまえた言葉づかい、行動を「あたりまえ」のこととして実践することができる。後輩たちのお手本となるような振る舞いができ、地域住民の方々から信頼される、雇用主から期待されて入社できる人となるという意識を持つ。

● 科目概要

1. 社会人に必要とされる実務技能を「知っている」から「できる」レベルに引き上げるためにロールプレイングを繰り返し実施。
2. 1年次習得した所作・言葉づかいの美しさが「あたりまえ」と思えるようスキルを磨く。
3. 社会人として経験する可能性の高い「電話応対」「ビジネス文書」の知識のレベルを高める。
4. 2年次に参画するプロジェクトに自立的に関わる自覚を持ち、マナーをわきまえて他者と関わることができるようになる。

● 授業計画

時数	授業内容（前期）
1	1年時の総括と2年次目標設定
2	所作の復習

3	ビジネス実務 受付応対応用
4	ロールプレイング 受付応対
5	ビジネス実務 会議準備
6	ロールプレイング 会議
7	ビジネス実務 電話応対 応用①
8	ロールプレイング 電話応対①
9	ビジネス実務 電話応対 応用②
10	ロールプレイング 電話応対②
11	ビジネス実務 ビジネス文書
12	
13	実践！ ケーススタディ
14	
15	おつきあいのマナー
16	
17	小テスト 社会に出て実践すること（発表）
18	

成績評価	小テスト 40%	課題提出 20%
	受講態度 30%	出席15時数以上 10%

対面（集合）型 オンライン オンライン（オンデマンド・動画）

学習支援計画書（シラバス）

2022年6月30日

(1) 年次	<input type="checkbox"/> 一般科目 <input checked="" type="checkbox"/> 専門科目 <input type="checkbox"/> 選択科目
<input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション <input checked="" type="checkbox"/> グローバルITビジネス	授業科目名：ビジネスマインド 科目番号 GR8
担当教員名：宮崎 真由美	(連絡先 090-7468-4757)

● ねらい、到達目標

ねらい：「社会人」とはどのような心がまえ、考え方が必要とされるのかを知り、仕事で実践できる考え方・自律的行動の基本を身につけることで「自分の考え方の軸」の土台を養う意識を持つ。
 到達目標：① 自らの態度・行動が「社会人」としてふさわしいものであるという自信をもって関わる事ができる
 ② 雇用主や受け入れ先に高い評価をいただくことができる社会人の土台を養う

● 科目概要

1. 「学生」と「社会人」の立場の違いを理解し、必要な心構え・考え方、行動のしかたを習得する。
2. 毎回1つのミッション（テーマ）について、自分だったらどう考え行動するかを深掘りするワークを行い、自分の考えを知り、他と共有を行うことで自分の「考え方の軸」を養う。

● 授業計画

時数	授業内容
1	全体ガイダンス
2	「学生」と「社会人」の違いってなんだろう？
3	Mission 1 第一印象ってなんだろう？共有・解説
4	
5	Mission 2 約束を守るとは？ 共有・解説
6	
7	Mission 3 信頼されるためにどうする？共有・解説
8	
9	Mission 4 自己管理ってどうやるの？ 共有・解説
10	
11	Mission 5 ほう・れん・そうとは？ 共有・解説
12	
13	Mission 6 成長し続けるためには？ 共有・解説
14	
15	ケーススタディ（こんなとき、どうする？）
16	
17	テスト ケーススタディロールプレイング
18	

成績評価	小テスト 40%	課題提出 20%
	受講態度 30%	出席15時数以上 10%

対面（集合）型 オンライン オンライン（オンデマンド・動画）

学習支援計画書（シラバス）

2022年6月30日

(2) 年次	<input type="checkbox"/> 一般科目	<input checked="" type="checkbox"/> 専門科目	<input type="checkbox"/> 選択科目
----------	-------------------------------	--	-------------------------------

<input checked="" type="checkbox"/> ITソリューション	<input checked="" type="checkbox"/> グローバルITビジネス	授業科目名： キャリアデザイン	科目番号： GR9
担当教員名：宮寄 真由美		(連絡先 090-7468-4757)	

● **ねらい、到達目標**

ねらい：「キャリア」を、働くという意味だけでなく「人生」や「生き方」としてとらえ、自分と向き合うための数々のワークを通して「自分の人生」を考え、自己肯定を伴いながら整理して表現することの重要性を理解する。

到達目標： 自分自身と向き合い、自己理解を深めていくことによって自分の可能性を発見し、日々の学習や働くことを前向きに捉え、主体的にキャリアを形成していく方法を習得する。

● **科目概要**

1. 毎回のテーマについて、自分なりの答えを考え、グループワークやグループディスカッションを通して他者との違いを知ること、自らの個性を見出す。
2. 自らの価値観や感情、行動方法を観察することで、客観的に自分の良さを発見し、まとめることで「自分らしさ」「在り方」を他者に伝えることができるようになり就職活動への自信へとつなげる。
3. 自分の人生の計画を立てることで、今の自分に何が必要か、何をすべきかに気付き、今後の具体的行動にうつすきっかけとする。

● **授業計画**

時数	授業内容（前期）
1	全体ガイダンス
2	自分の大切にしているものを知る
3	それぞれの価値観を理解する
4	
5	感情を理解し、整理する
6	
7	判断と行動の源を理解する
8	
9	自分の歴史を振り返る
10	人生の役割を考える
11	自分取扱説明書を作成する
12	相手の取り扱い説明を受ける
13	自分の100年人生の計画を立てる・共有する
14	
15	「働くこと」は「生きること」
16	私のキャリアデザインを作成する
17	小テスト 私のキャリアデザイン（発表）
18	

成績評価	小テスト 40%	課題提出 20%
	受講態度 30%	出席15時数以上 10%

対面（集合）型 オンライン オンライン（オンデマンド・動画）

